

2022年4月26日

都道府県ライフセービング協会
JLA 加盟クラブ
JLA 認定資格保持者 各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会
(事務連絡)

2022年度 専門委員会 委員募集のお知らせ

1. はじめに

公益財団法人日本ライフセービング協会（JLA）では、加盟団体に登録されているみなさまのご意見や各地域のご要望をより反映した運営を実施するために、各専門委員会にご協力いただける委員の公募を実施致しております。

2. 公募種類

- ①地域教育推進委員会
- ②学校教育推進委員会

3. 任期

委員任命日 承認された日～2023年3月31日

4. 募集人員

若干名を予定

5. 募集期間

2022年4月26日～2022年5月8日

6. 申込方法

Google フォームからのお申込みとなります。

エントリーはこちら⇒ <https://forms.gle/298ze3C4tvMTR76Y7>



7. 承諾

加盟クラブに所属している方は、代表者の承諾を得てからお申込みください。

8. 選考方法

申込内容、経験及び地域性を考慮して選考し、応募者に通知します。必要に応じて面接または、電話・メール等によって申込内容の確認を行う場合があります。

9. 旅費日当

会議又は事業実施の際に、会議日当及び実費交通費を支給いたします。
(JLA 専門委員等の謝金並びに費用に関する規程に準ずる)

10. 解任

3ヶ月程度の活動実績(メール返信含む)が無い方については、解任されることがあります。

11. 問合せ先

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局 担当：佐藤
E-mail : info@jla.gr.jp ※メールでのお問合せにご協力ください。

《委員会詳細》

①地域教育推進委員会

【概要】

ジュニアライフセービング教育の実施拡大を目指すために、器材支援や具体的な教育支援を行っていきます。地域クラブにおける継続的なジュニア活動は、水辺の楽しさを通じて事故防止の知識と技能を定着させるために重要です。ウォーターセーフティ、BLS、スポーツ、環境、そして防災教育を各年齢期で横断的に学べるフレームワーク作りを目指します。

【活動内容】

- ・概要に示した内容を着実に進めるために、メールや Web 会議を中心に議論を深めます。
- ・何を、どこに、どのように支援したら「0 が 1」になるかを協議し、現場視察や対話を重視しながら、有益な支援を検討・展開していきます。
- ・ジュニアライフセービング教育の魅力と可能性についての情報発信、研修を展開し、年間を通じた継続的活動への支援を行います。
- ・e-Lifesaving の更なる充実と全国展開を目指します。

【応募条件】

- ・インストラクター又はアシスタントインストラクターを所有していること(コース不問)。もしくは近い将来それを目指す志のある方。
- ・ジュニア教育や学校教育などへの現場経験があり、JLA アクションプランへの具体的な原動力となり、ご尽力いただける方。

【選考方法】

応募者の実績、課題に対する適応性、地域性を考慮して委員長が選考し、ライフセービング教育本部長、副本部長が承認します。委員の募集人数は若干名となります。

②学校教育推進委員会

【概要】

学校教育へのライフセービング導入は、ウォーターセーフティ、BLS、スポーツ、環境、防災等、様々です。学齢、住んでいる地域、教育環境等に合わせた授業実践と、それらを提供しやすい仕組みづくりを考案していきます。その上で『e-Lifesaving』と実技教育の融合を目指したカリキュラム構築と展開を目指します。

【活動内容】

- ・概要に示した内容を着実に進めるために、メールや Web 会議を中心に議論を深めます。
- ・教育委員会や学校への直接協議（授業展開への提案、教育実践等）を促進していきます。
- ・実践した教育内容の調査分析、報告書を作成します。またそれらをライフセーバーや教員の指導活用に向けた発信、研修を行います。
- ・e-Lifesaving の更なる充実と全国展開を目指します。

【応募条件】

- ・インストラクター又はアシスタントインストラクターを所有していること（コース不問）。もしくは近い将来それを目指す志のある方。
- ・ジュニア教育や学校教育などへの現場経験があり、JLA アクションプランへの具体的な原動力となり、ご尽力いただける方。

【選考方法】

応募者の実績、課題に対する適応性、地域性を考慮して委員長が選考し、ライフセービング教育本部長、副本部長が承認します。委員の募集人数は若干名となります。

以上